

自動走行車による解決可能な行政課題について

- 実証エリアにおいて、自動走行車を活用することにより解決できる行政課題についてご記入ください。
- 交通不便地対策、高齢者対策など複数テーマがある場合は、それぞれご記入ください。

市町村名 春日井市

担当課・担当者氏名 ニュータウン創生課 堀田

連絡先 0568(85)6048

テーマ 高蔵寺ニュータウンにおける移動円滑化に向けた取組

- 今後も高齢化の進展が予測される中、丘陵地にある高蔵寺ニュータウンの最重要課題の一つの移動円滑化を解決するの一つの一助となる。
- 愛知県が検討している地域包括ケア団地モデルにおいて、高森台・石尾台地区で取り組もうとしている、買い物のための送迎等の仕組の検討の出口につながる。
- 今年度策定を予定している高蔵寺リ・ニュータウン計画において、多様な交通手段の確保に取り組むこととしており、その取組を補完するものとして有効である。
- 交通機関の利便性に何らかの不満を感じている41%の住民や、このまま住み続けたいと思っている72%の住民の支援に結びつく。
- 現在、実施している移動販売車による買い物支援などと同様に、高蔵寺ニュータウン内における買い物支援策の充実につながる。

自動走行車の実験走行ルートについて（複数ルート提示も可）

1 区間（出発地点→到着地点）

高森台県有地 → センター地区（サンマルシェ）

2 地理条件（バスルートの有無、地域の状況を記入）

- ・名鉄バスルート有（平日1日：7本程度（8時、9時、11時、13時～16時台に各1本））
- ・県有地周辺の東高森台地区においては、サンマルシェが運行する買い物バスのルート変更を要望するなど、買い物支援について各方面に積極的な取り組みを実施しているため、実証実験についても積極的な協力が得られるものと考えられる。

3 道路条件（参考の「2 道路条件」について記入）

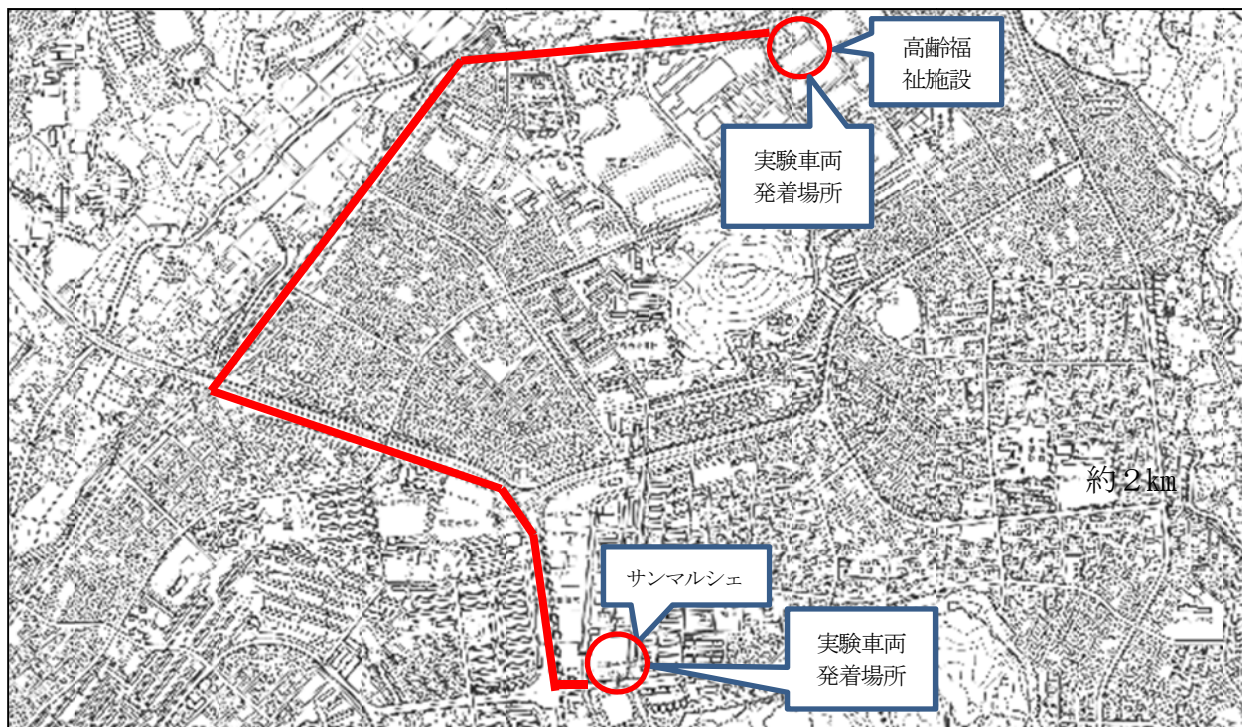
- ①走行ルートは、約3.9km
- ②白線が明確に引いてある。
- ③片道1車線または3車線を確保してある。
- ④歩道の設置により、歩車が分離されており、坂道などにより歩行者及び自転車での人通りは多くない。
- ⑤3車線の走行ルートにおいては、ニュータウン特有の谷筋の道路形態であるため、横から流入できる箇所がほとんどない。
- ⑥トンネル区間はない。

4 その他（参考の「3 その他」について記入）

- ①高蔵寺リ・ニュータウン計画の推進にあたり、今後、様々な関係者と協力体制を築いていく必要があることから、警察、バス・タクシー会社、商業施設、病院などの関係者との調整に協力するものとする。

②実験車両の待機場所としては、出発地点である県有地に高齢者福祉施設、
終着点であるセンター地区には、県や市などが出資する第3セクターが管
理する商業施設があり、確保が可能であると考えている。

5 走行ルート（地図）



6 写真

(1) 実験車両待機場所（県有地にある高齢者福祉施設）



(2) 道路の様子 (1 ~ 2カ所)



(3) 出発地、到着地（スーパー、病院など）

出発地



到着地（サンマルシェ）

